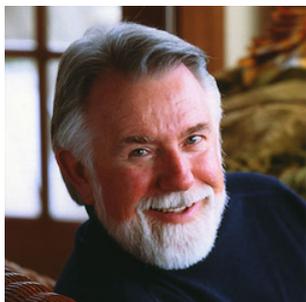


ALVY RAY SMITH

- Co-founder of PIXAR

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Branding
- Creativity
- Entrepreneurship
- Innovation
- Technology

Dr Alvy Ray Smithは、2つの成功したスタートアップの共同創設者です（Pixar（ディズニーに売られたアニメーションスタジオ）とAltamira（マイクロソフトに売られたソフトウェア会社）です）。

スミスはまた、初期のレンダラ技術を含むコンピュータグラフィックスソフトウェアを開発したルーカスフィルムコンピュータ事業部を共同設立しました。コンピュータグラフィックスプロジェクトのディレクターとして、彼はカーンの怒りで "創世記のデモ" を作成し監督し、アニメーターのジョンラセター主演の短編アニメーション映画『アンドレとウォーリBの冒険』を構想し監督しました。彼はアカデミー賞を受賞したディズニーのコンピュータアニメーション制作システムCAPSを提案し交渉しました。

Smithは、ニューヨーク工科大学のComputer Graphics Labの元メンバーでありMicrosoftのFirst Graphics Fellowでもありました。

ゼロックスPARCにいる間、彼はパソコンの誕生を目撃し、アルファチャンネルとデジタルペイントシステムのために、2つの技術アカデミー賞を受賞しました。彼は最初のフルカラーペイントプログラムHSVまたはHSBカラー変換、そしてアルファチャンネルを発明しました。

スミスは、国立医学図書館の目に見える人間プロジェクトを開始する際に、摂政として、そしてAdobe Photoshopを脅かす5つの特許を無効にすることに成功した証人でした。彼はまたHDTV規格の開発にも積極的でした。

スミスは博士号を取得しています。スタンフォード大学から、ニューメキシコ州立大学から名誉博士号を取得。彼は全米工学アカデミー、アメリカ科学振興協会のフェロー、およびアメリカ系図学会のフェローです。

スミスはニューヨークの近代美術館のコレクションの中のサンストーンを含むコンピュータアートの多くの部分の創作者です。